

【涙の数だけデータがある?!タマネギ貯蔵試験の舞台裏】

<令和8年8月17日>

資源環境研究部 病虫科では、農作物に関わる病害虫の試験研究を行っています。この日は6月中旬に収穫した貯蔵タマネギの調査を行いました。貯蔵中における病害虫発生の有無を確認する為、タマネギを一球ずつ分解して観察していきます。作業中、近くを通った研究員に「外までタマネギの匂いがしてきましたよ～」と声をかけられる一幕も。調査の度に目にしみてタマネギに泣かされ、手についたタマネギ特有の刺激臭はなかなか取れず四苦八苦しました。最後まで気を抜くことなく確実な調査を続けたいと思います。(U.K)



写真 調査の様子